四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会 (第6回)

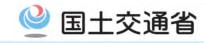
第6回委員会の進め方



令和4年10月27日



1-1 環境保全検討委員会の目的と主な議題等



本委員会の目的は、以下の通りである。

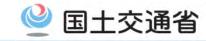
①委員会の目的

四国横断自動車道勝浦川渡河橋梁の整備にあたって、生物の生息・生育環境の保全対策を検討するため、専門家から必要な指導、助言を得ることを目的とする。

②委員会の主な議題等

- ①橋梁の設置に起因する環境への影響
- ②環境保全対策
- ③モニタリング調査に係る調査の項目、方法及び評価
- ④その他、目的達成に必要な事項

1-2 委員会の検討方針



本委員会の検討方針は、以下の通りである。

■想定される環境への影響把握

- ・橋梁の設置に伴う、生物の生息・生育環境への影響
- 橋梁の設置に伴う、干潟や河口砂州等への影響

■環境保全目標の設定

- ・生物の好適な生息・生育環境を維持する
- 干潟や河口砂州の現状を概ね維持する



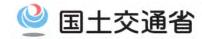
■環境保全目標が達成されない事が予測される場合

目標を達成するための対策を検討

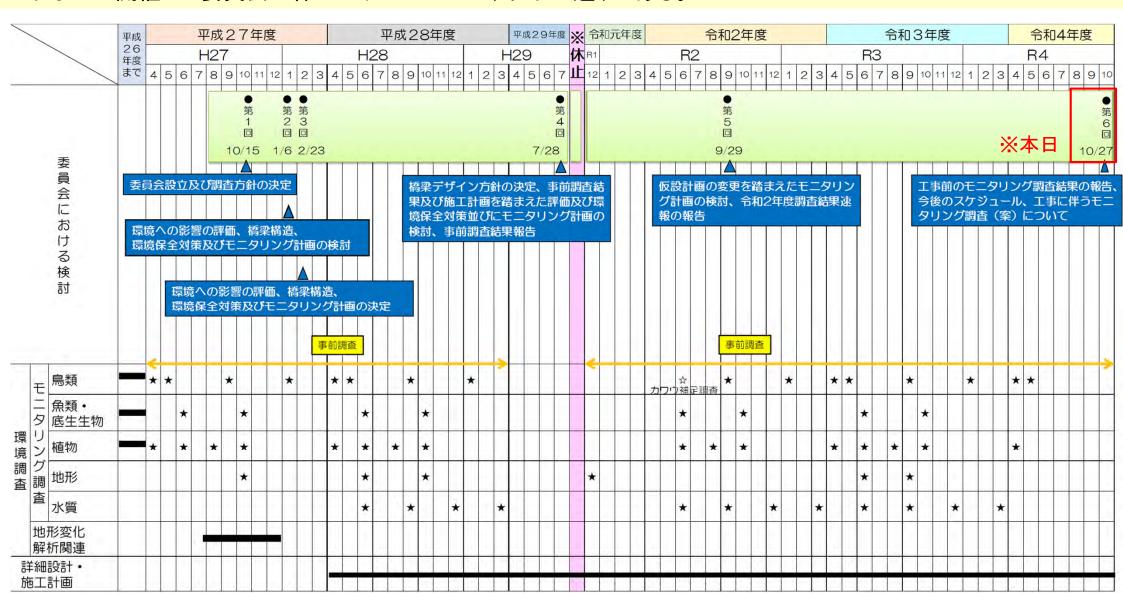


■モニタリング方法の検討

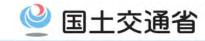
1-3 これまでの委員会の流れ



これまでに開催した委員会全体のスケジュールは、以下の通りである。



1-4 第6回委員会の進め方



第6回委員会の進め方は、以下の通りである。

■第5回委員会における主な意見及び回答 (資料2)

▶第5回委員会における主な意見及び回答

■工事前のモニタリング調査結果(資料3)

・工事前のモニタリング調査結果の報告

■・今後のスケジュール、工事に伴うモニタリング調査(案)について(資料4)

- 今後のスケジュール
- ・仮設桟橋、仮設構台の施工概要
- ・工事中の環境モニタリング調査計画(案)の方針